

NY マーケットレポート (2015年5月29日)

NY 市場では、序盤に発表された 1-3 月期の米 GDP 改定値が 1 年ぶりのマイナス成長となったが、市場の予想ほど低下しなかったことから、発表直後はやや思惑が交錯する動きとなった。その後、黒田日銀総裁が、G7 で量的・質的緩和に対する批判はなかったと発言したことを受けて、円売り・ドル買いとなったが、シカゴ購買部協会景気指数が予想を下回り、基準となる水準を下回ったことから、ドルは主要通貨に対して下落する場面もあった。しかし、年内の利上げ期待が依然として根強く、日米の金利差拡大観測を背景に円が主要通貨に対して下落する動きとなり、クロス円も比較的堅調な動きとなった。

2015/5/29 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.75	124.04	123.61
EUR/JPY	135.66	135.92	135.43
GBP/JPY	189.38	190.02	189.24
AUD/JPY	94.73	95.01	94.62
EUR/USD	1.0962	1.0975	1.0927

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.94	123.67
EUR/JPY	136.04	135.58
GBP/JPY	189.54	188.71
AUD/JPY	94.86	94.66
EUR/USD	1.0991	1.0952

*L/D高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20563.15	+11.69
ハンセン指数	27424.19	-30.12
上海総合	4611.74	-8.52
韓国総合指数	2114.80	+3.91
豪ASX200	5777.16	+64.07
インドSENSEX指数	27828.44	+321.73
シンガポールST指数	3392.11	-25.66

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6984.43	-56.49
仏CAC40	5007.89	-129.94
独DAX	14413.82	-263.75
ST欧州600	399.87	-6.96
西IBX35指数	11217.60	-165.20
伊FTSE MIB指数	23495.68	-248.45
南ア 全株指数	52270.86	-539.50

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	124.11	124.19	123.73
EUR/JPY	136.33	136.41	135.85
GBP/JPY	189.73	189.82	188.86
AUD/JPY	94.86	95.14	94.66
NZD/JPY	88.12	88.43	87.88
EUR/USD	1.0986	1.1007	1.0955
AUD/USD	0.7643	0.7664	0.7629

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18010.68	-115.44
S&P500	2107.39	-13.40
NASDAQ	5070.03	-27.95
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	15014.09	-92.91
ボルサ指数	44703.62	-103.69
ボベスパ指数	52760.48	-1215.80

6/1 経済指標スケジュール

08:30	【豪】5月AiG製造業指数
08:50	【日】1Q法人季報設備投資
10:00	【中】5月製造業PMI・5月非製造業PMI
10:30	【豪】1Q企業営業利益
10:30	【豪】4月住宅建設許可件数
10:45	【中】5月HSBC製造業PMI
14:00	【日】5月自動車販売台数
16:30	【スウェーデン】4月小売売上高
16:30	～ 17:30
	【スイス】【仏】【独】【欧】【英】5月製造業PMI
18:00	【南ア】5月カギンPMI
21:00	【独】5月消費者物価指数
21:30	【米】4月コア・デフレーター
21:30	【米】4月個人所得
21:30	【米】4月個人支出
23:00	【米】5月ISM製造業景況指数
23:00	【米】4月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1189.80	+1.00
NY 原油	60.30	+2.62
CME コーン	351.50	-2.00
CBOT 大豆	934.00	+8.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.61%	0.62%
3年債	0.93%	0.95%
5年債	1.49%	1.51%
7年債	1.87%	1.88%
10年債	2.13%	2.13%
30年債	2.89%	2.89%

6/1 主要会議・講演・その他予定

・ボストン連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 123.88 ユーロ/円 135.99 ユーロ/ドル 1.0980

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	7051.32	+10.40	ダウ 先物ミニ	118115	-19
仏 CAC40	5094.64	-43.19	S&P 500 ミニ	2118.25	-3.50
独 DAX	11602.97	-74.60	NASDAQ 100 ミニ	4532.50	-10.25

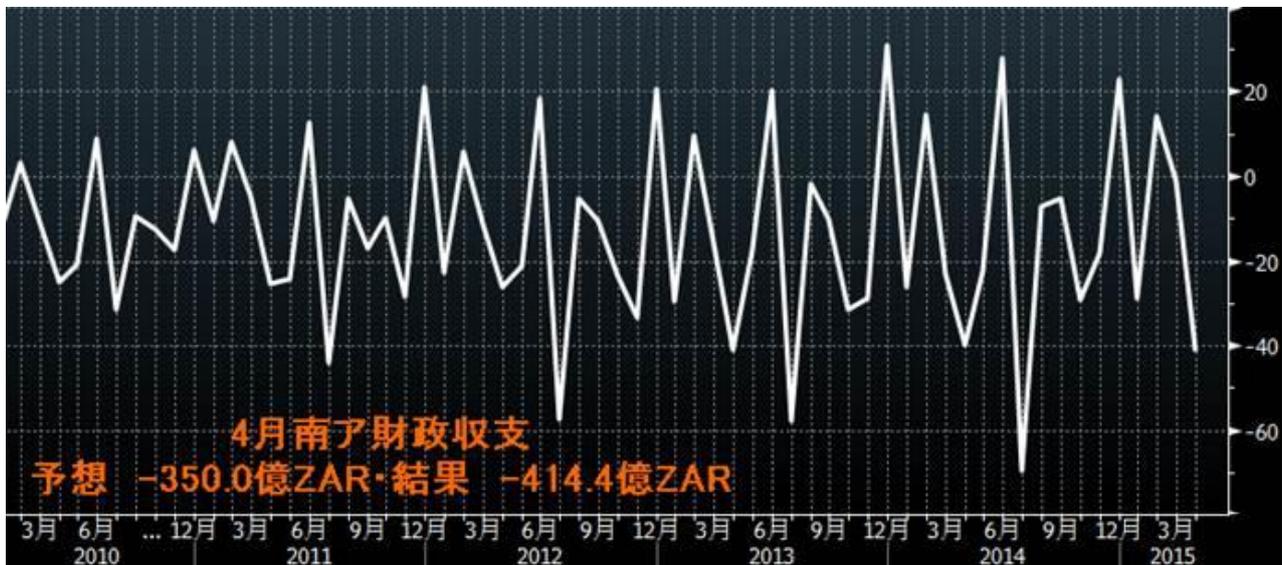
(出所: SBILM)

21:00

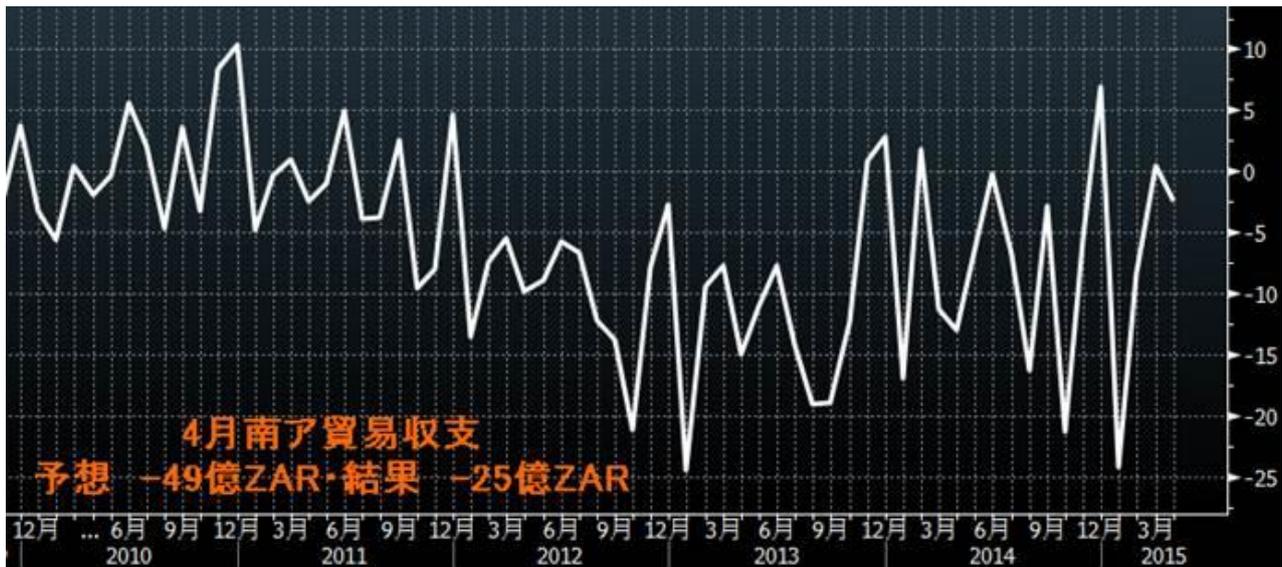
◀ 経済指標の結果 ▶

4月南ア財政収支 -414.4億ZAR (予想 -350.0億ZAR・前回 -12.3億ZAR)

4月南ア貿易収支 -25億ZAR (予想 -49億ZAR・前回 5億ZAR)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21:00

◀ 要人発言 ▶

米財務長官

- ・「G7、金融・財政措置含む成長促進策を各国が講じる必要」
- ・「G7、ウクライナ・ギリシャ問題に取り組んでいる」
- ・「ギリシャ問題で実用的な解決策模索する必要性を強調」
- ・「ギリシャ支援交渉、6月5日が実際の期限ではない可能性」
- ・「ユーロ圏離脱国が出た場合の著しい不透明感を指摘」
- ・「各国、内需拡大に向け何ができるか検討する必要」
- ・「健全な黒字国、一段の内需拡大が可能」

21:20

◀ 要人発言 ▶

麻生財務相

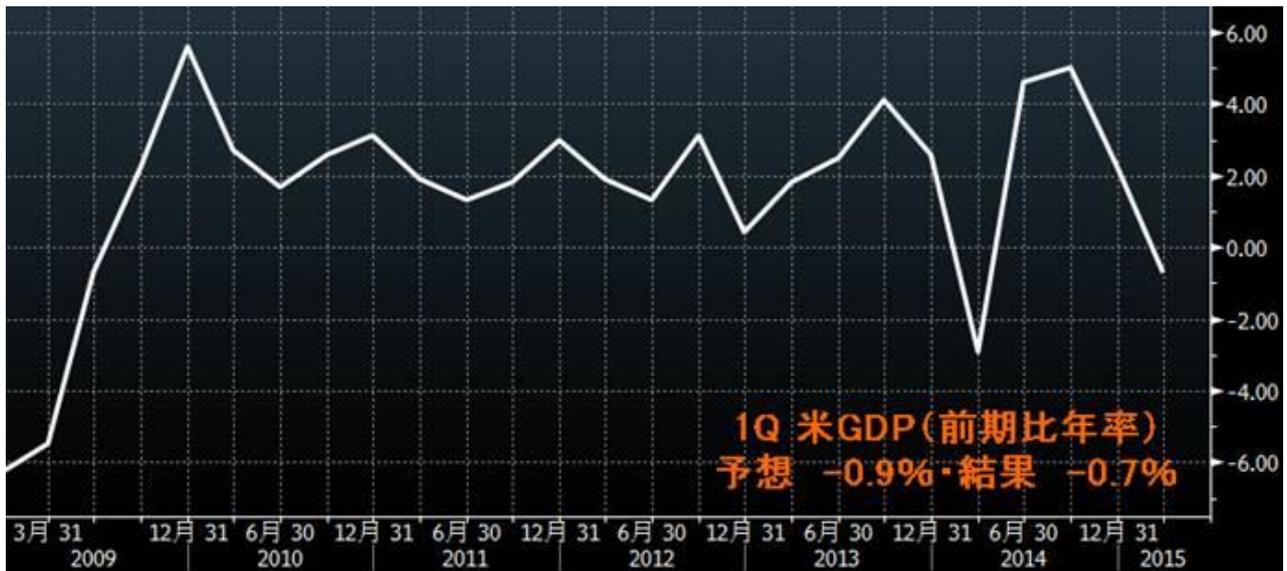
- ・「為替について特段議論はなかった」
- ・「中国が通貨改革の意向を示していることは歓迎する」
- ・「中国の金融資本市場の自由化が進展すること、IMFの基準満たすことにつながる」
- ・「AIIBについて日本の考え方を説明した」

21:30

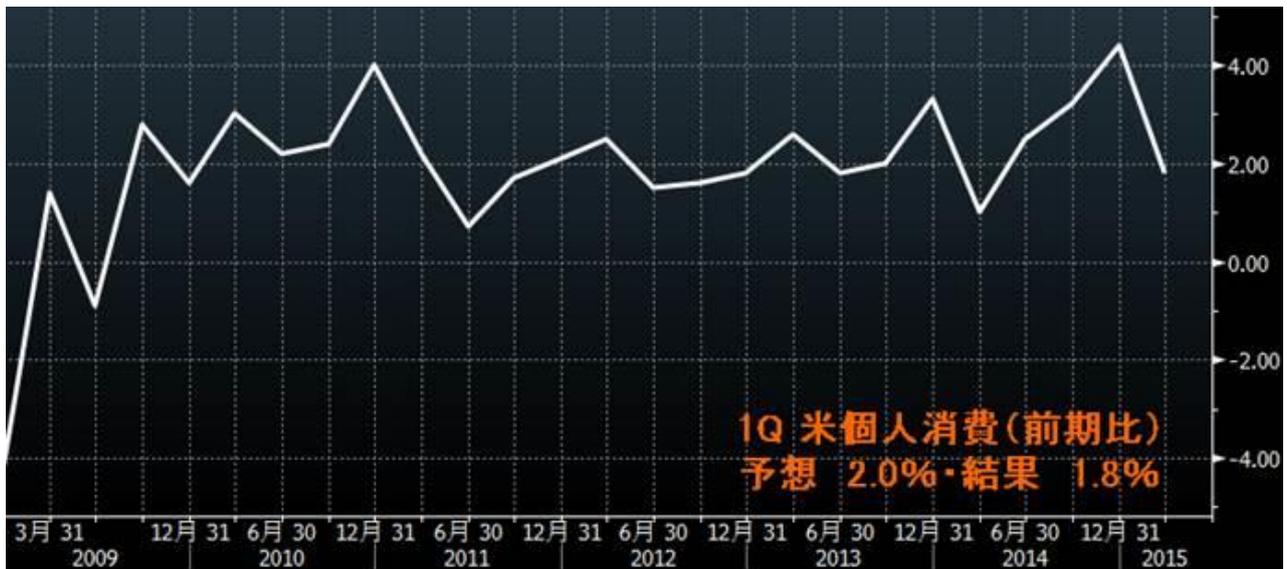
◀ 経済指標の結果 ▶

1Q 米 GDP (前期比年率) -0.7% (予想 -0.9%・前回 0.2%)

1Q 米個人消費 (前期比) 1.8% (予想 2.0%・前回 1.9%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米 GDP》

	1Q 改定	1Q 速報	4Q	3Q	2Q	1Q
GDP	-0.7	0.2	2.2	5.0	4.6	-2.1
個人消費	1.8	1.9	4.4	3.2	2.5	1.2
耐久消費財	1.1	1.1	6.2	9.2	14.1	3.2
非耐久消費財	0.1	-0.3	4.1	2.5	2.2	0.0
サービス	2.5	2.8	4.3	2.5	0.9	1.3
住宅投資	5.0	1.3	3.8	3.2	8.8	-5.3
政府支出	-1.1	-0.8	-1.9	4.4	1.7	-0.8
最終需要	-1.1	-0.5	2.3	5.0	3.2	-1.0
国内最終需要	0.8	3.3	3.3	4.1	3.4	0.7

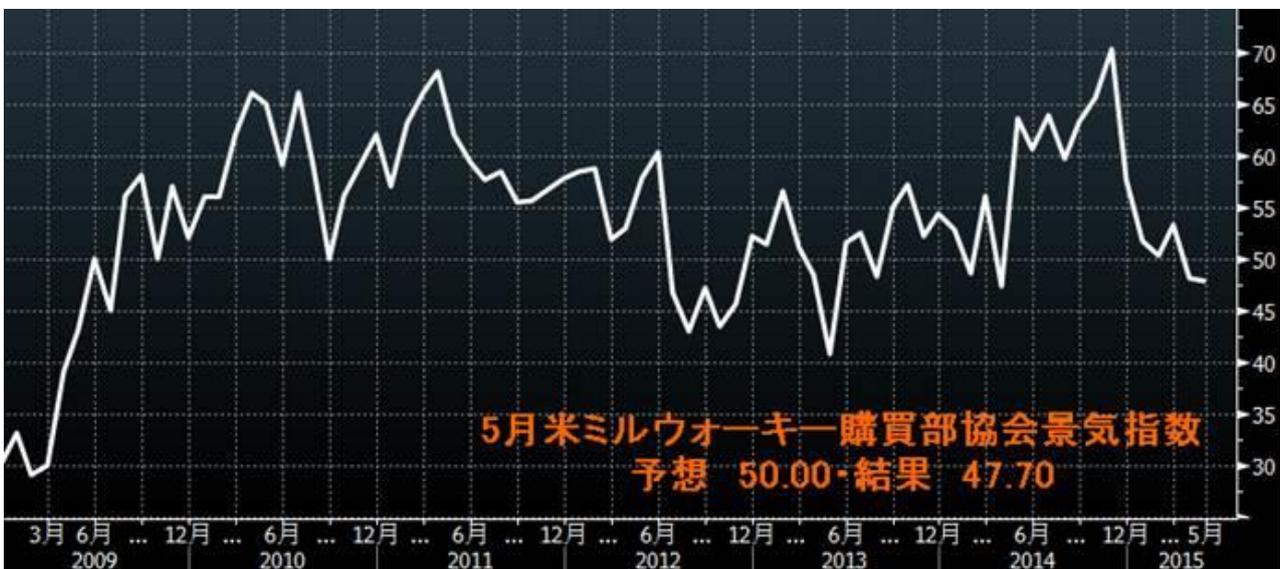


(出所：ネットダニア)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米ミルウォーキー購買部協会景気指数 47.70 (予想 50.00・前回 48.08)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 06

◀ 要人発言 ▶

黒田日銀総裁～G7 閉幕後に記者団に

- ・「G7 で量的質的緩和に対する批判的な発言なかった」



(出所：ネットダニア)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18098.13	-27.99
ナスダック	5095.38	-2.60

(出所：SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米シカゴ購買部協会景気指数 46.2 (予想 53.0・前回 52.3)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《シカゴ購買部協会景気指数》

5月・・・4月・・・3月・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月
 景気指数・・・46.2・・・52.3・・・46.3・・・45.8・・・59.4・・・58.80・・・60.7



(出所：ネットダニア)

23:00

《 経済指標の結果 》

5月米ミシガン大学消費者信頼感指数 90.7 (予想 89.5・前回 88.6)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	5月確報	5月速報	4月	3月	2月	1月
消費者信頼感	90.7	88.6	95.9	93.0	95.4	98.1
景気現況指数	100.8	99.8	107.0	105.0	106.9	109.3
消費者期待指数	84.2	81.5	88.8	85.3	88.0	91.0
1年インフレ	2.8	2.9	2.6	3.0	2.8	2.5
5年インフレ	2.8	2.8	2.6	2.8	2.7	2.8



(出所：ネットダニア)

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、2015年1-3月期の米GDP改定値がマイナス成長となり、米経済への先行き不安を背景に、主要株価は売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で90ドル安まで下げる動きとなっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米2015年1-3月期のGDP改定値は、年率換算で前期比-0.7%と、2014年1-3月期以来1年ぶりのマイナス成長となった。速報値から0.9ポイント下方修正された。

①企業の在庫投資や消費者支出が下方修正されたほか、GDPに対しマイナスに働く輸入が引き上げられた。寒波などを背景に落ち込んだ米経済の減速感是一段と強まった。

②ドル高などを背景に輸入が上方修正される一方、輸出はマイナス幅が拡大した。GDPの約7割を占める個人消費は+1.8%と速報値から0.1ポイント下方修正され、前期の+4.4%から急減速した。

③設備投資は修正により-2.8%へと改善、住宅投資は一戸建て住宅が伸びて上方修正され+5.0%。

④政府支出は-1.1%と減少幅が拡大。連邦政府の支出が下方修正されたほか、州・地方のマイナス幅が広がった。

⑤FRBが物価安定の指標とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同期比+0.3%と速報値から据え置かれ、インフレ目標の2%を引き続き下回った。変動の激しい食品とエネルギーを除いたコアPCE物価指数は+1.3%上昇した。

(2) カナダ統計局が発表した、第1・四半期のGDP伸び率は前期比年率で-0.6%となり、2009年第2・四半期以来約6年ぶりの低水準を記録した。+0.3%を見込んだ市場予想に反してマイナスとなり、前期の+2.2%から急減速した。設備投資は、年率ベースで-9.7%、輸出も落ち込んだ。

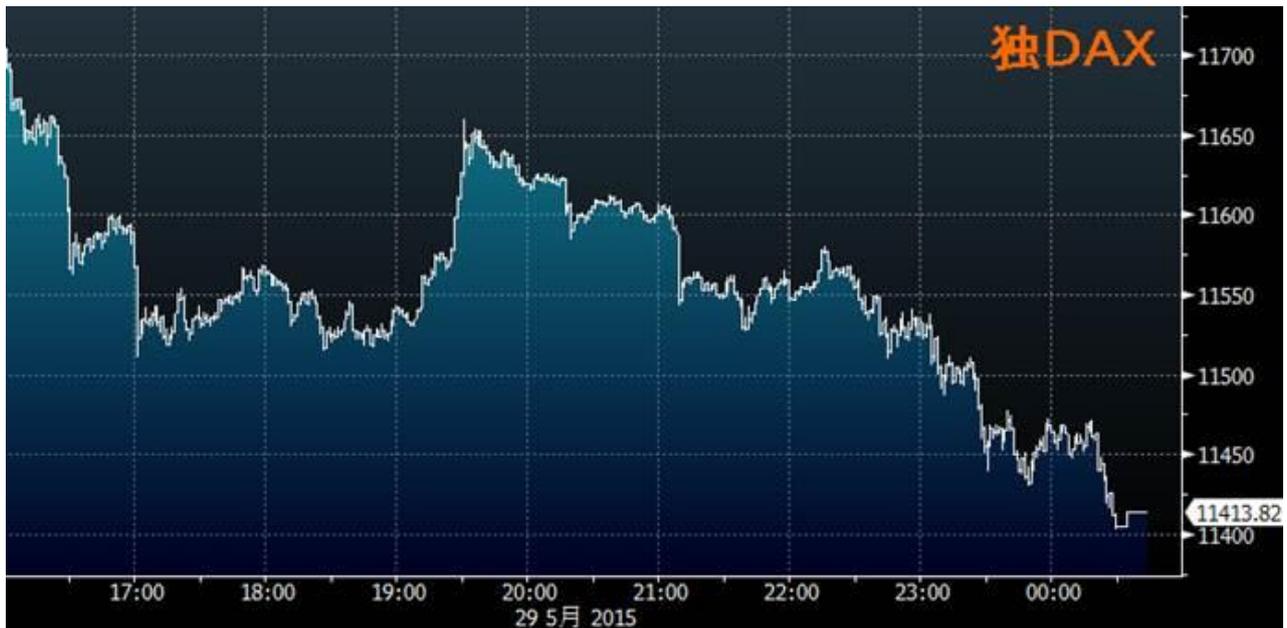
(3) 5月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の確報値は、市場予想の89.9を上回る90.7となり、5月の速報値から2.1ポイント上昇した。前月比では5.2ポイントの低下で、昨年11月以来半年ぶりの低水準となった。現状指数は100.8と5月速報値から1.0ポイント上昇したが、前月からは6.2ポイント低下した。1年後のインフレ期待は2.8%で5月速報値から0.1ポイント低下、前月から0.2ポイント上昇した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6984.43	-56.49
仏 CAC40	5007.89	-129.94
独 DAX	11413.82	-263.75
ストック欧州 600 指数	399.87	-6.96
ユーロファースト 300 指数	1586.30	-28.97
スペイン IBEX35 指数	11217.60	-165.20
イタリア FTSE MIB 指数	23495.68	-248.45
南ア アフリカ全株指数	52270.86	-539.50

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、米GDP改定値がマイナス成長となったことや、ギリシャ財政問題への警戒感を背景に、主要株価は大幅下落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18041.34 (-84.78) 、S&P500 2110.64 (-10.15) ナスダック 5084.75 (-13.22)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、1-3 月期の米 GDP 改定値が 1 年ぶりにマイナス成長に陥ったほか、米シカゴ景況指数が市場予想を下回ったことから、米利上げが先送りされるとの見方が広がり、買いが先行した。月末特有のポジション調整の買いも入った。

午前の利回りは、30 年債が 2.86% (前日 2.89%)、10 年債が 2.11% (2.13%)、7 年債が 1.86% (1.88%)、5 年債が 1.49% (1.52%)、3 年債が 0.84% (0.96%)、2 年債が 0.62% (0.63%)。

◀ 欧州のポイント ▶

①ギリシャ中銀によると家計と企業による預金の 4 月末の残高は 1337 億ユーロ (約 18 兆 1500 億円) と、3 月末の 1386 億ユーロから -3.6% となった。急進 左派連合 (SYRIZA) 主導の現政権を誕生させた選挙戦が始まって以来、310 億ユーロ (19%) が流出した。反緊縮を掲げる連立政権と債権者側の交渉が行き詰まる中で、ユーロ圏残留についての疑問が再浮上した。4 月の残高は 2004 年 9 月以来で最低となった。預金がドラクマに変換されることやペイルインの対象となることを預金者は懸念している。

②ギリシャ統計庁が発表した第 1 ・ 四半期の GDP 改定値は、季節調整済みで速報値と変わらずの前期比 -0.2% となった。昨年第 4 ・ 四半期の GDP は前期比 -0.4%、ギリシャ経済が再びリセッションに戻ったことが確認された。ギリシャは昨年、約 6 年に及んだリセッションから脱却したが、政局の混迷などが影響して、ここ数ヵ月間は不振が続いている。前年同期比では +0.4% で、速報値の +0.3% から上方修正された。昨年第 4 ・ 四半期の +1.3% から減速した。

③スウェーデン統計局が発表した第 1 ・ 四半期の GDP は、前期比 +0.4%、前年比 +2.5% となった。市場予想は、前期比 +0.5%、前年比 +2.7% だった。市場予想をやや下回る結果となったものの、健全なペースでの成長が確認された。ただ、デフレの脅威に直面しているスウェーデン中銀は、今後一段の政策緩和を行うと予想されており、7 月にも追加利下げがあるとの見方もある。スウェーデン経済は、力強い国内消費に支えられてここ数四半期は欧州の大半の

諸国よりも高い成長率を達成している。その半面、物価は過去2年間の大半の期間において、横ばいもしくは下落している。

3:40

NY金は、中心限月が前日比1.00ドル高の1オンス=1189.80ドルで取引を終了した。

4:10

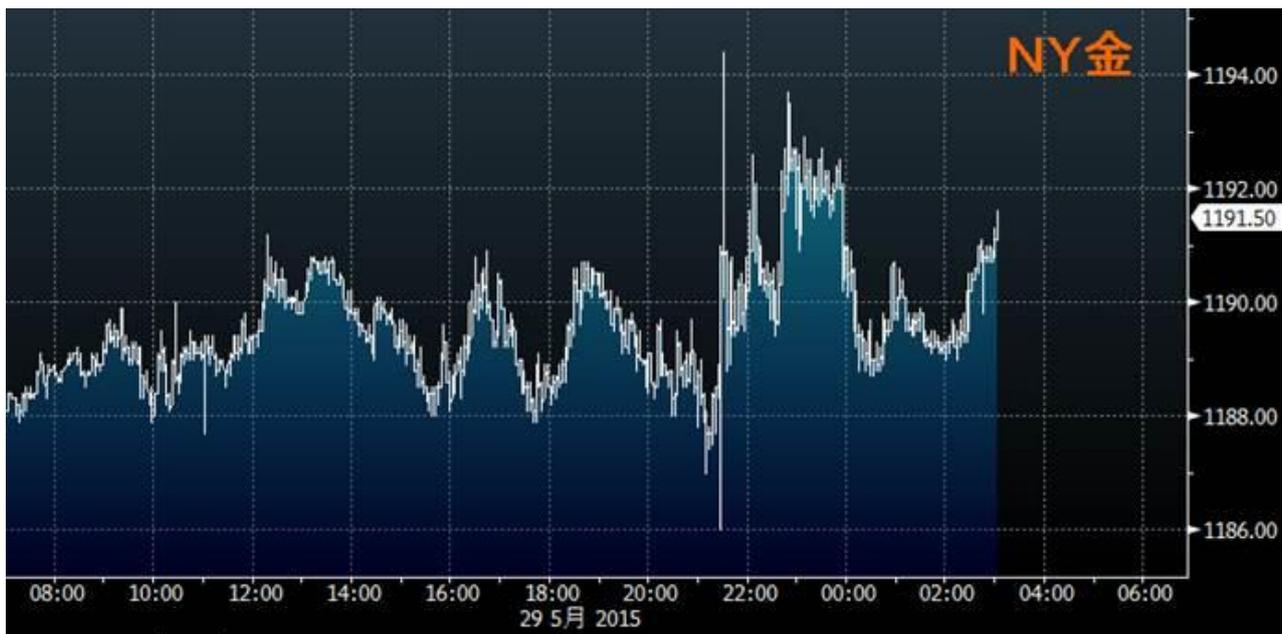
NY原油は、中心限月が前日比2.62ドル高の1バレル=60.30ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1189.80	+1.00
NY 原油	60.30	+2.62

(出所: SBILM)

◀ NY金市場 ▶

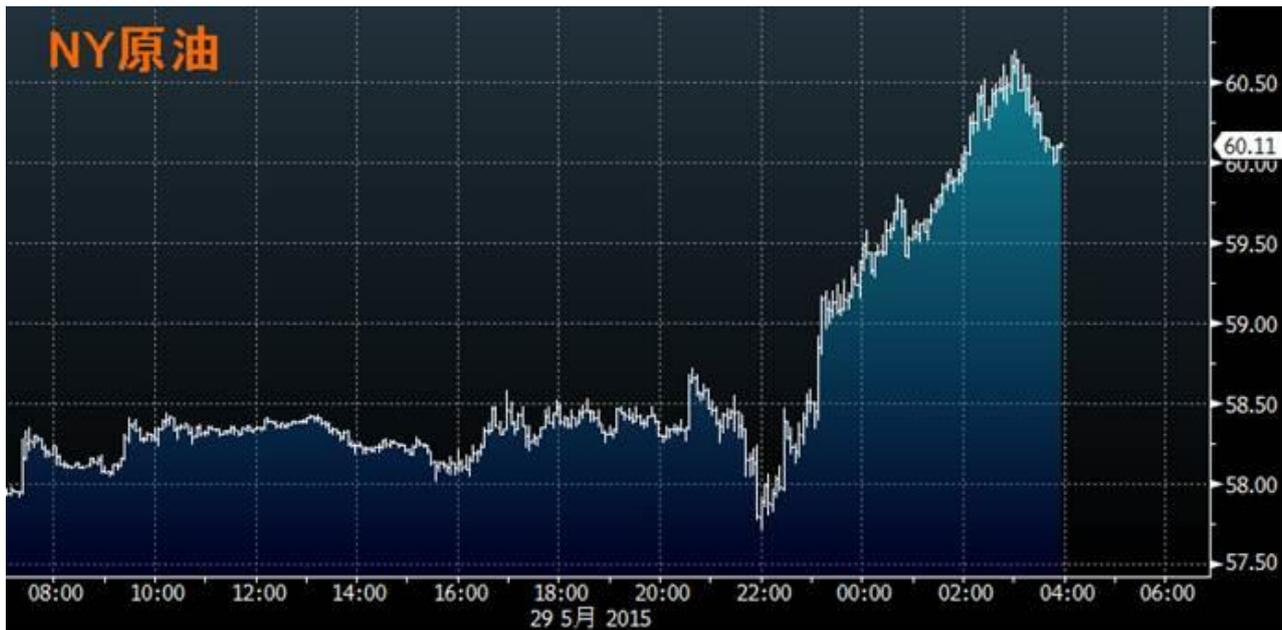
NY金は、1-3月期の米GDP成長率がマイナスに落ち込み、米FRBが利上げを先送りするとの見方が広がったことが支援材料となった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、前日発表された米原油在庫の減少で供給過剰懸念が後退したことに加え、米石油サービス大手が米国内の石油掘削装置稼働数が一段と減少したと発表したことも支援材料となり、一段高となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18010.68	-115.44	18128.12	17967.74
S&P500 種	2107.39	-13.40	2120.66	2104.89
ナスダック	5070.03	-27.95	5099.40	5057.59

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、2015年1-3月期の米GDP改定値がマイナス成長となり、米経済への先行き不安を背景に、主要株価は売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比158ドル安まで下げる動きとなった。その後は、やや下げ幅を縮小する動きとなった。



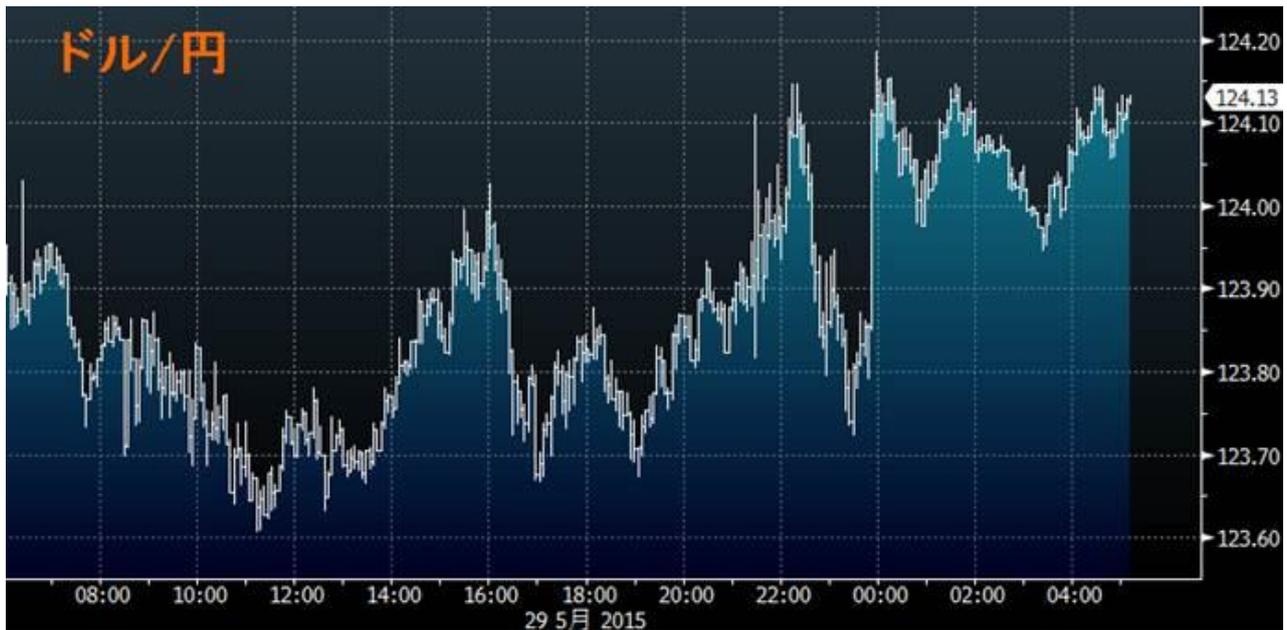
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	124.11	124.19	123.73
EUR/JPY	136.33	136.41	135.85
GBP/JPY	189.73	189.82	188.86
AUD/JPY	94.86	95.14	94.66
NZD/JPY	88.12	88.43	87.88
EUR/USD	1.0986	1.1007	1.0955
AUD/USD	0.7643	0.7664	0.7629

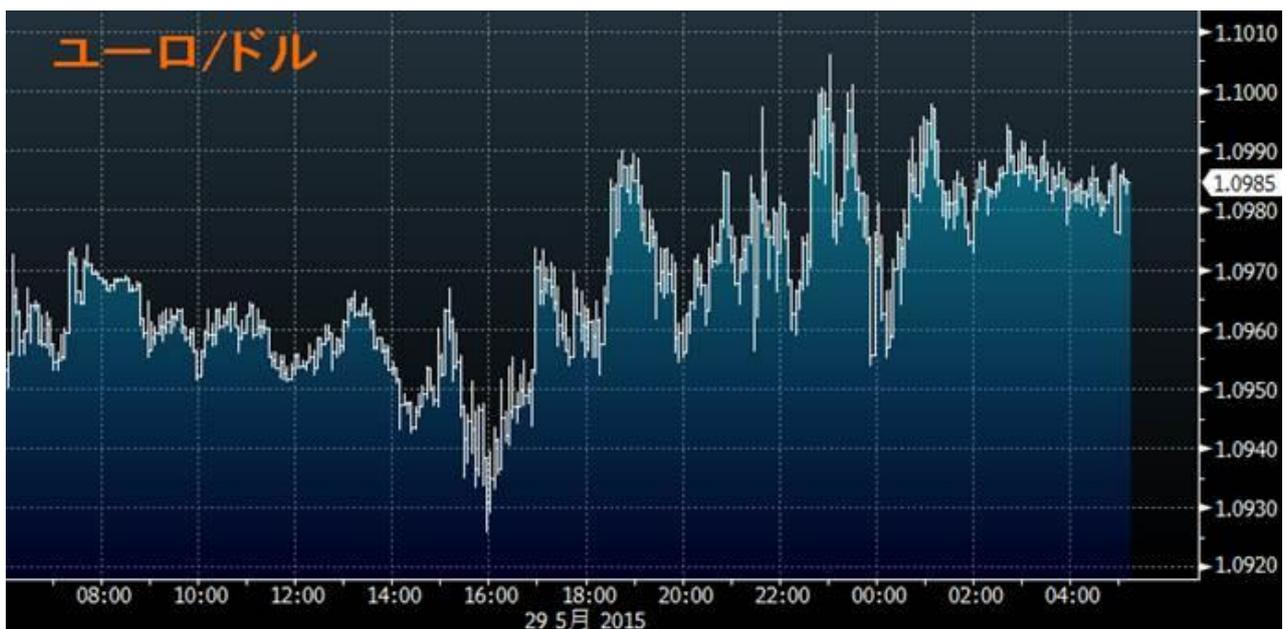
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米 GDP がマイナス成長となったことや、その後の指標が予想を下回る結果が続いたことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きも見られた。ただ、年内の利上げ期待も根強いことから、金利差拡大観測から円に対して堅調な動きとなり、クロス円も堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。